

かたむけ  
おうちの方向け

# ほけんだより

まなび  
【プライベートゾーンについて学びました】

がつ にち きん  
9月23日(金)に「じぶんの 体 をまもろう」をテーマに、プライベートゾーンに  
ついての授業をしました。

まず、作・えんみさきこ、絵・かわはらみずまる 『だいじだいじどーこだ?』という  
絵本の読み聞かせをしました。作者の遠見才希子さんは、産婦人科医であり、医  
大生の頃から今までに900カ所以上の学校で性教育の講演をされてこられた方です。

この絵本は、「からだのだいじなところってどこかしってる?」という問いかけから始まります。そして、「から  
だはどこもだいじ」であることを前提として、「プライベートゾーン(この絵本ではプライベートパーツと呼んで  
います)は特別に大事なところ」であること。「見るのも触るのも自分だけ」、「他人にさわられそうになつた  
ときはいやだと言う、逃げる、大人に言う」、「もし言えなくても自分は悪くない」ということを伝える内容です。

授業の始めに子どもたちに対して、みんなは一人ひとりがかけがえのないとても大切な存在であること、  
そんなみんなを守るために、みんな自身が自分を守る方法を知ることが、とても大切であることを伝えました。  
読み聞かせの後に絵本の内容にふれながら、自分の 体の仕組みや、守らないといけないプライベートゾ  
ーンのルール、もしもの時にとるべき行動を学びました。照れる様子も見られましたが、真剣に聞いていた  
子どもたちでした。

また、けがや病気のときはプライベートゾーンであっても、自分を守るためにおうちの人や医師に診てもら  
うことが大切であることも伝えました。保健室でも、けがや体調不良の子ども様子の様子を確認する場合は、  
必ず事前に本人に確認し、同意を得てからみえています。「先生にみせにくいときは、おうちの人に連絡するか  
らいつでも言ってね。」とも伝えていきます。

プライベートゾーンとは、口と水着で隠れるところのことを  
指します。水着で隠れるところは、胸、性器、お尻のことで  
す。性器は、体の中につながる、命につながる臓器であ  
り、男女でちがいがあつておさえました。  
自分だけの大事な場所だから、下着や服を着て守っている  
ことを確認しました。

かどまじりつすなごしょうがっこう  
門真市立砂子小学校  
ほけんしつ ねんせいとくべつごう  
保健室 2年生特別号  
2021. 10. 1(金)



べんきょう そうだん びょうき けが いがい  
勉強や相談、病気やケガのとき以外には、おもしろ  
はんぶん ぶらい ベーとゾーン からだ ひとまえ  
半分でプライベートゾーンや体のことについて、人前  
で話をしないことを学びました。  
がっこう とく たいそうふく きがえる ひと  
学校では特に体操服に着替えるときに、人の  
ぶらい ベーとゾーン をのぞかない、そして自分の  
ぶらい ベーとゾーン みせない き  
プライベートゾーンを見せないことを気をつけようと  
つたえると、「ささっと早く着がえることが大事」という声  
が子どもたちから出ました。

もしも、プライベートゾーンのルールをやぶる人に出会ったときに、自分  
を守る方法を学びました。「にげる」「ことわる」はとっさの場合できない  
かもしれないけれど、それは決してみんなが悪いわけではないということ。  
しんじてはなせる おとな いう かならず つたえました  
信じて話せる「大人に言う」ことは必ずしてほしいと伝えました。また、その  
ルール違反をする人は、「あやしい、知らない人」だけではないということ  
も伝えていきます。

かてい こんかい じゅぎょう ぶらい ベーとゾーン せい じぶん まもる  
ご家庭でも今回の授業をきっかけに、プライベートゾーンのこと、性のこと、自分を守ることなどについて、  
はなして おもいます せいきょういく きょういく がっこう かてい きょうりよく おこなつて  
話していただければと思います。性教育はいのちにかかわる教育です。学校と家庭で協力して行っていくこ  
とが重要だと考えています。授業の内容等でお聞きになりたいことがあれば、いつでも保健室の長浜まで  
お問い合わせください。

じゅぎょう さんこう いんよう ほん ごしょうかい  
【授業の参考・引用した本のご紹介】  
おうちせいきょういく いちばん ぼうはん せつくす いのち つたえかた ちやしゃ ふくちまみ むらせゆきひろ  
「おうち性教育はじめます 一番やさしい!防犯・SEX・命の伝え方」 著者:フクチマミ 村瀬幸浩  
いらすとれーたー にじ はは ふくちまみ こうこう だいがくきょういん へてながねんせいきょういく たずさわつて  
イラストレーターで二児の母であるフクチマミさんと、高校・大学教員を経て長年性教育に携わつてき  
むらせゆきひろせんせい こみつくえっせい せいきょういく はーどる たかい  
た村瀬幸浩先生によるコミックエッセイ。性教育とあるとハードルが高い  
ほんしょ こども しあわせ いきて てだすけ  
かもしれませんが、本書は「子どもが幸せに生きていくためにどんな手助けができ  
か考える」という視点から、知識だけでなく、幼児期からの声かけや接し方に  
ついてまとめてあります。  
わたしじしん なんと よみ じゅぎょう のぞみました おすすめ いっさつ  
私自身も何度も読み、授業に臨みました。オススメの一冊です。

